

THE DAY

NEWS LETTER



October 1st, 2026 Noboru Morishige

YouTube 森繁昇チャンネル



友達、親戚、家族、兄弟姉妹、これを読んでくださる皆さん

2026年 10月1日

皆さん、元気でしょうか？皆さんが元気にしておられることを心から願っています。

しかし、もし、あまり元気じゃあなかったら、もちろん元気でそうですが、今日もまたイエスのゴスペル、イエスの良い知らせである天国での永遠の命の希望に思いを潜めて、イエスに励まされ、たましいにイエスのやすらぎをもらってください。

時が経つにつれて、この身は古くなって動かなくなるでしょう。目はかすみ、耳はおくなるかもしれません。しかし、心の中、たましいの領域は、昔と変わらず、今も同じように作動？しています。願い、希望、信頼、感謝、感激、喜び、悲しみ、寂しさ、励まし等、その心の部分であるたましいは歳をとっていないのです。マジです。古くならないのです。皆さんが、そのたましいを、イエスが与えて下さる良いもので一杯にされるのを願っています。

レターの最初から、説明が多いですね。しかし、私がどうしても知っていただきたいことは、たとえ、体が、どれほどボロボロになったとしても、人が生きているということは、その人に、永遠の命が与えられる希望がまだあるということです。

「神イエスは愛です。神イエスは罪人を愛しています。神イエスは人の罪を赦します。神イエスは、人に、永遠の命を与えます。人は、イエスの愛が要ります。人は、自分の罪の赦しがイエスから要ります。人はイエスが要ります。」

これが、聖書に記されている神イエスの心、ゴスペルです。

これまで、「人間以上」という言葉を何回か書きましたが、今回は、「人間なんだからね」です。

「人間なんだからね」その1

私が、友達か誰かとイエスのことを話し始め、人間の罪とか、罪の赦しとかを話してる時です。話してる相手の人からよく言われる言葉がありました。特に、中年から上の人からだったと思いますが、ニコニコしながら、「人間なんだからね」と。

「また、彼らが神を知ろうとしたがらないので、神は彼らを良くない思いに引き渡され、そのため彼らは、してはならないことをするようになりました。」(ローマ 1:28)

Just as they did not think it worthwhile to retain the knowledge of God (神を知ることとは大事なことじゃない、たいしたことじゃないと考えていたので) so God gave them over to the depraved mind, so that they do what not to be done.

「人間なんだからね」その2

「誰だって時には、悪いと知ってることやよね、それって、普通だよ、人間なんだからね」

今でも時々聞きますよね、この言葉。「人間なんだからね」その言葉って、なんか、日本国民全員の代弁をしてるように聞こえませんか？ いや、

全世界の全ての人の代弁？人類の？「そんなこと、当たり前でしょ」みたいな。「そりゃ、大げさすぎー!!」笑、笑。そうですか？

しかし、そのように考えてる人は、神の真理を知ることはできません。

「人間なんだからね」（全ての人が）

それは、人間なら、嘘をついてもいい！泥棒してもいい！人を殺してもいい！自分がそうしたければそうしてもいい！と言っているのです。厳しすぎるように聞こえるかもしれません。そこまで言わなくてもいいでしょう。そういうふうに思われるかもしれませんが、神が人の心に書いた決まりに対して、「良くないと知っていても」自分がそうしたければ、その決まりを破る時があるのを自分自身に認めているのです。ちょうどアダムとイブが、あの木の実を食べたようにです。

「(すべての人)は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、for all have sinned and fall short of the glory of God. (後半の部分)……神が望むように、また、神が喜ぶように生きることができなくなったのです。」

(私訳) ローマ人の手紙3章23節

今日書いている「人間なんだからね」は、特に日本においては、ごく普通に考えられてること、普通に聞くこと、当たり前のことのように思われていて、取るに足らない、たいしたことじゃない、また、会話にもほとんど上ってこない内容かもしれません。

イエスを知りたい

全く話は飛びますが、イエスを知ることは聞くことから始まるのです。まず、聞くのです。イエスについてのゴスペルを聞くのです。誰から聞いたかは、大事ではありません。イエスのことを知りたいと願って聞いたり読んだりすると、神のことが少しずつわかってきます。イエスを知りたい心に神が働くのです。続けて「イエスを知り

たい」と求めていると、イエス自身が聖霊（神の霊）を通して、直接その人の心に語られるのです。へー？それぞれの人に、どういう方法かはわかりませんが、イエスが真実で、現実で、あなたを愛しておられる真の神であることが心に示されるのです。



「これらの花が、あなたです、私です、美しい!!」

「栄華を極めたあのソロモンでさえ、これらの花ほど着飾ってはいなかった」とありますが、しかし、神は私たちをあの花よりも、もっと優れて造られました。

確かに、人は、自分は、あんなに綺麗じゃないと思っています。私たちは、自分をよく知っていますから。しかし、神イエスは、私たちの汚れた、醜い、恥ずかしい罪を、ご自分が十字架の上で流された血で、すべて、洗い流し、全く罪を犯さな

かった者にして下さったのです。(ローマ 4:7・8)

「罪のないものとして下さった」？「神が罪を認めない人に」？

えっ！ 罪のある者は天国に入れないのです。しかし、イエスの血がイエスを信じる（イエスを神の子、また、自分の罪のために、天の父から代わりに死という罰を受けて下さった救い主と受け入れる）人の罪を全て赦すのです。(ローマ 3:22～24)

今日のトピック

「えーっ!! これから～？」

「ハイ！」

「初めに神が天と地を創造した。」(創世記 1 章 1 節)

本当か嘘か。真実か、はたまた、作り話か

「またですか～？」

「はい、またです!! なぜなら、全ては、そうです、全ては、ここから始まるのですから。マジですよ！」

0.4パーセント

日本の総人口中、プロテスタントのクリスチャンのパーセント数は、0.4パーセントと、AIの推定？

AIの推定ですから、定かではありませんが、クリスチャンと称する新興宗教も多くあるので、今回はプロテスタントの、と入力してみたのです。その次に、クリスチャンと称する人口の割合と入力したら、AIは、総人口のおよそ1パーセントと答えました。私自身は、0.5パーセントくらいじゃないかと感じていますが。

クリスチャンは、聖書に書かれてあるゴスペルを信じています。聖書に書かれてある言葉を真実、現実だと信じている人々です。それが信じれるのは、これまでも書いてきましたが、人間以上の神の助けと力をいただいて信じているのです。すなわち、神を求める人の心に、それが真実だと、神が教えたので、それが真実だと知っているのです。

人間存在の起源の二つの真理

これは、私なりの説明ですが、人間の存在に関して、この世には二つの真実だと言われることがあります。それが、全ての人間を支配している要因です。その一つは、天地の全てのものは、創造主なる神によって造られた。神は、人を人として造られた。いわゆる創造論です。

もう一つは、すべての生物は、偶然に発生した一つの細胞生物から進化してできたもの。人は、アメーバー、魚、鳥、犬、猿、など、同じ細胞から、長い時間を経て、少しずつ進化して人になったという進化論です。この二つのことが「全て」を変えます。

日本の総人口の約99パーセントの人は、偶然に発生した単細胞生物が進化して、今日の人間になったと信じています。この二つのうち、どちらかが本当で、どちらかがウソです。それは、間違いありません。

「チャレンジ」何度も書いたこと

私は個人的にはこの言葉があまり好きじゃあないんです。それは、その言葉が、ただ一般社会の言葉で、人生全てが自分にかかっていて、自分だけで頑張るという風な感じを私が持っているからだと思います。それに反して、どうしてもイエスの助けがいる、イエスの助けでやらしてもらいたいと私が願ってるからでしょうね。

しかし、チャレンジされる時があります。例えば、「5歳の子供と相撲を取る。」チャレンジになりません。なぜなら、絶対勝つという確信があるからです。「負ける？なんて、笑っちゃうでしょ？」そうです。負けるなんてありません。「絶対」勝ちます！しかし、「同級生と相撲を取る。」チャレンジです。なぜですか？

負けるかもしれないからです。このことから、チャレンジという言葉の意味合いの中に、確信がなくなるという意味合いがあると思います。それで今日、私が、あえて使う言葉は、「チャレンジ」です。創世記1章1節と、チャールズ・ダーウ

インの進化論とに関してです。

私は、今まで私たちが学校で教えられてきたことや、今もテレビ・ラジオ、新聞、雑誌やインターネット、それら全ての情報源であるマスコミを通して、教えられたこと、考えていること、信じていること、「絶対」間違いない！と思っている「絶対」に関して、確信をなくさせ、それらを疑って、あなたに、その二つの真理を、改めて考えていただきたいのです。これは、私の考えですが、特に私たち日本人の場合、人が真の神を知るための起点と基点はここにあります。

チャレンジ

多くの人は、考えないかもしれませんが、私が、Apple社のロゴを見た時にすぐ思ったことです。リンゴを一口食べたようなロゴです。Apple社は、なぜそんなロゴに？その時、すぐ、思いました。イヴがあの実を食べたことを。「神に逆らってもいいよ。俺たちのこの会社も、神なんかどうでもいいんだ。神に逆らってる会社なんだ。」と言ってるように強く感じました。聖書からのロゴでしょう。そのことは、世界中の人に影響を与えたかもしれませんが、しかし、全くそんなこと考えもしなかった人も多いでしょう。

「さあ、チャレンジです！」

聖書の箴言から

「主(天と地の造り主なる神)を恐れることは、知識の初めである。」(箴言 1:7)

「主(天と地の造り主なる神)を恐れることは、悪を憎むことである。わたしは高ぶりと、おごりと、悪の道と、ねじれたことばを憎む。」(箴言 8:13)

「主(天と地の造り主なる神)を恐れることは、知恵の初め、聖なる方を知ることは悟りである。」(箴言 9:10)

「主(天と地の造り主なる神)を恐れることは知恵の訓戒である。謙遜は榮譽に先立つ。」(箴言 15:33)

「恵みとまことによって、咎(とが)は贖われる。主(天と地の造り主なる神)を恐れることによって、人は悪を離れる。」(箴言 16:6)

アダムとイヴは、悪魔に誘惑され、悪魔の嘘を選び、神に逆らい、神から受けた霊を失い、死にました。そして、それ以来、悪魔に騙されて死んだ者も、他の者を騙し続けて、今日に至っています。それが現実として見えます。

造り主なる神は愛です。神イエスは、私たちを愛しています。

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」(ヨハネ 3:16)

Noboru Morishige

秘の LIVE Information

いくつかライブがあります。どうぞ、お越しください。お会いできるのを楽しみにしています。

10月21日(水) 17:00 ~	大阪救霊会館	大阪西成あいりん地区	Tel. 06-6632-5820
10月24日(土) 11:00 ~	バーベキューと聖書を読む会	山口県下松市	Tel.09068424591
10月27日(火) 17:00 ~	大阪救霊会館	大阪西成あいりん地区	Tel. 06-6632-5820

ザ・デイ / 森繁 昇

ホームページ▶ thedaywill.com

〒744-0019 山口県下松市桜町2丁目17-24
FAX▶ 0833-91-6492
E-mail▶ thewindisblowing@hotmail.com
振替口座▶ 01330-4-93687 ザ・デイ

Noboru Morishige
P.O.BOX 1666
KEAAU, HAWAII 96749 U.S.A
TEL ▶ 808-966-9252

